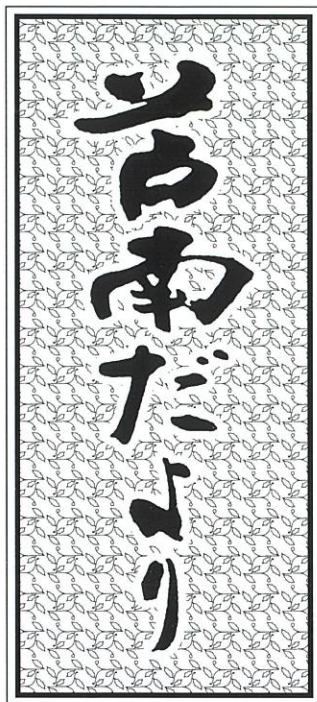




第 196 号

令和7年5月31日

発行

苦小牧南高等学校PTA



新たな一歩、

挑戦のはじまり

PTA会長 二ノ宮 賢 隆

春の風とともに、苦小牧南高校にも新しい季節がやってきました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生の皆さんも、それぞれ新たな年次のスタートに胸を弾ませていることでしょう。そして、日々生徒たちを支えてくださっている先生方、保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。

苦小牧南高校は、単位制という特色を生かし、生徒一人ひとりが自らの未来を見据え、学びの道を主体的に選ぶことができる学校です。高校生活は、「選ぶ」「考える」「行動する」その積み重ねの中で、自分だけの可能性を広げていくかけがえのない時間です。そして、ただ待っているだけではな

く、自ら一歩踏み出す勇気が、学校生活をより豊かなものへと変えていきます。

仲間と声をかけ合い、支え合いながら、共に楽しみ、共に創り上げていく、そんな前向きな姿勢が、きつと忘れられない青春の一頁をつくりあげるでしょう。

動き出したその先に、きつとまだ見ぬ世界と、かけがえのない出会いが待っています。

けれど、自分の道を進む中で、不安や迷いに立ち止まることもあるはずですが、思いどおりにいかないこと、時には失敗することもあるでしょう。そんなとき、思い出してほしい言葉があります。

「七転八起」——たとえ何度転んでも、何度でも立ち上がる。そ

のたびに、人は少しずつ、たくましく、強くなっています。失敗はゴールじゃない、再スタートの合図だ。転ぶことを恐れずに、挑戦を続けてください。転んだ経験こそが、次の大きな一歩を生み出します。大切なのは、転んだ回数ではなく、立ち上がるという意志の強さなのです。

この「七転八起」の精神を、現代で体現している挑戦者がいます。それは、宇宙開発の最前線を走るイーロン・マスク氏です。

従来、ロケットを打ち上げる際には、ブースター（補助ロケット）を切り離し、そのまま海へ落として使い捨てにするのが常識でした。莫大なコストがかかり、非効率な仕組みに、多くの人が「仕方ない」と思っていたのです。しかし、マスク氏の率いるスペースX社は、この常識に真正面から挑みました。

「打ち上げたロケットブースターを地上に着陸させ、再利用する」——誰も成し得なかったこの革新的な技術に、彼らは挑み続けたのです。

失敗は何度も繰り返されました。ロケットは爆発し、墜落し、海に沈みました。それでも彼らは挑戦をやめなかった。ついには再利用可能なロケットを完成させ、宇宙開発の歴史を大きく塗り替えたのです。

マスク氏はこう語っています。「失敗は選択肢のひとつである。」

もし何も失敗していないなら、それは十分に挑戦していないということだ。」

挑戦に失敗はつきものです。だからこそ、失敗を怖れず、そこから学び、また歩み出すことが未来への力になります。

恐れず、嫌がらず、面倒くさがらず、自分の可能性に真剣に向き合う。そんな皆さんの挑戦を、私たちは心から応援しています。

高校生活は、何度でも挑み直すことのできる、かけがえのない時間です。どうか、自分の手で、自分だけの物語を描き出していきましょう。

また、保護者の皆様には、PTA活動へのあたたかいご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

苦南祭の伝統行事である「行灯行列」の交通誘導、そしてPTAバザーでは焼き鳥やフランクフルトの焼き手や販売など、保護者の皆様のお力添えが、生徒たちの挑戦と成長を支えています。

これらの活動による収益は、生徒会活動等にも活用され、子どもたちの豊かな学校生活を後押しする貴重な力となっています。

お忙しい中とは存じますが、今年度も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新たな一歩に踏み出すすべての生徒たちへ。

この一年が、挑戦と発見に満ちた素晴らしい時間となることを、心より願っています。



もつとやれる

校長 安達 妙己

入学式を終え、今年度の主役達が揃いました。教職員も数名入れ替わり、新年度の体制が整い、令和7年度が始まりました。生徒達には山あり谷ありの毎日ですが、着実に学校生活を過ごせることを願っています。

さて、今年度の始業式に本校のキャッチフレーズ、「もつとやれる」について話しました。ご家庭では、お子さんが何かをやつてみたいと口にした時、どのような返事をしていますか。改まった申出以外にも、日常の会話にちよつとやつてみたい事がちりばめられていませんか。話が大きすぎて相手にしてよいものか、そんなこと今更と感じるような些細なことまで、気を付けていると案外小さなやつてみようかなに溢れているのではないでしようか。どのように実現するかアイディアもないまま発せられる言葉は、挑戦の種だと思いません。私は、ある時から生徒達と会話する際に、前向きな言葉をかけるよう心がけてきました。人

(脳)は聞いたように行動しようとする傾向があるそうです。確かに私たち教員は、生徒達に指示する際に、失敗しそうなことも例として沢山話す傾向があります。だから、〇〇してください、と言われたところで、それまでに延々と失敗や間違いについて聞いているので最後の指示が曖昧になることがあります。そして、失敗などの悪いイメージも残るようです。このことを知ってから、必要な指示のみを伝えるようにしています。もう一つ、「だめ」と言わないことも自分と約束しました。これは子育て中も、学校で生徒と対応する時も心がけました。「だめ」は相手の思考を中断し、次の一歩を止める言葉に感じたからです。なぜそのようなことをしたい(言う)のか、どのような結果を期待しているのか、問答のようですが相手と話していくと、自分で課題に気が付き、別のアイディアを思いついていきます。自ら考える力を試している過程を共にしているように

感じます。日常会話にちりばめられている、挑戦の背中を押すような声かけを一緒にしてみませんか。学校は、挑戦し、失敗し、自分のできることを増やしていくところです。得手、不得手を知り、自分がどのように生きていくかを考えます。私たち大人は先回りし、失敗しない方法を伝えたくありません。多くの体験を糧に自分を創っている最中のお子様を、保護者の皆様は最前列で応援していることと思います。私たち学校も、生徒達の挑戦を支える応援団です。家では言えない事も、学校では話してくれたたりすることもあります。子どもは、家庭と学校、地域や社会が一緒になり育てています。現代は情報革命により、誰もが瞬時に必要な情報を得、発信することができます。私たち大人が子どもの頃とは異なる社会で成長し、変革途中の社会に出て行きます。大人が持つ「常識」はこれからの社会でも「常識」であるのか見定める必要を感じています。変わらないうものに変化していくもの、私達大人の技量が試されているようにも感じます。

多くの仲間に関われた日常生活もやがて卒業の日を迎え終了します。学校で用意している活動に積極的に参加し、自分の可能性を試してもらいたい、苦手な事にも挑戦してもらいたいと願っています。人は知っていることしか知りません。選択するときも知っているこ

との中からしか選べません。だからこそ多くの挑戦により、知っていることを増やしてもらいたいと願っています。

どこに隠れているかわからない可能性、新しい自分に出会う日を楽しみに、「もつとやれる」に挑戦する生徒達をご家庭と共に応援し、教職員一同伴走して行きます。我々も「もつとやれる」に挑戦し、南高での一年を実りある時間としていけるよう取り組みます。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



新入生に期待します

高校時代

一年次二組担任 鎌田 裕之

北海道苫小牧南高等学校第五十

回生の皆さん、並びに保護者等の皆様、ご入学おめでとうございませう。二年前に本校に赴任し、今年度より一年次担任を務めることになりました。先日入学式は、担任として本校では一回目の入学式でしたが、私の教職歴では八回目の入学式となりました。その入学式では、元気の良い返事や挨拶、立派な姿勢で式に臨む姿に大変好感を持ちました。これから、五十回生の皆さんが歩む南高校での三年間が大いに楽しみになりました。

さて、先日の初めての年次集会では幾つか話をしました。一つは、南高校への入学がゴールではないこと。卒業後の進路や、その先の人生こそが大切なこと。そのため、一日一日を大切に生きることや、自分の行動が未来の自分に繋がっていることを意識して過ごしてもらいたいと思います。今の自分が将来の自分に恨まれないように。

もう一つは、寛容であること。人間という存在は千差万別、みんな違って当たり前です。それぞれの存在を認め合い、決して否定することのないようにしてほしいと

思います。世の中には色々な人がいます。時には自分と相容れない考え方の人も居るでしょう。しかし、それもまた個性であり多様な存在の一つなのです。違う考えや存在に触れるのも学びの一つと考え、寛容な心と思いやりの心を持ちましょう。

高校の三年間は、これまでの小中学校とは違う新たな仲間との出会いがあります。そして、高校時代に築かれる友人関係は一生の宝です。互いに切磋琢磨しながら磨きあい、様々な事に挑戦する気持ちを持って南高校時代を過ごしてください。そして、人生を振り返られる年齢になった時、懐かしさも楽しかったと思える素敵な高校時代になることを願っています。

出合いを大切に

一年次二組担任 小笠原 洋志

新入生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。私はこの苫小牧南高校に来て2年目ですが、今年度こうして、1年次の担任という形で皆さんと関わる事ができて嬉しく思っています。これから皆さんには多くの出会いがあります。それは、友人や恩師と呼べる存在との出会いもそうですし、生涯熱中していきける趣味であったり、心から追究していききたいと思える学問的な出会いかもしれません。こういった出会いは、きっとあなたの人生を良い方向に

導いてくれるはずですよ。ぜひ、心を開いて、さまざまな出会いを大切にしてください。

きっと中学校卒業まで生きてきた皆さんにはそれなりに確立された、あらゆる物事への好き嫌いの尺度があると思います。「自分は〇〇なものが好き(嫌い)だ」とか「自分は〇〇な人とは相性が良い(悪い)」といったようなことです。それはそれで大事なことです。ぜひ一度今までの考え方を少し緩めて、あらゆる物事を受け入れてみてください。思い込みによつて心を閉ざしている時「本当は出合っている」のに「出合っているのに気がついていない」ということが起こります。これはとてももったいないことです。最初

は「この人とは話が合わない」と思っていた人が、気がつけば生涯付き合っていく親友になっていた「自分はこんなものには興味がない」と思っていたものには知らず知らずのうちにハマっていたり、どんな出会いや気づきがあるかわからないところが、人生の面白さでもあるのだと思います。多くのことや人と出会う中で考え方は柔軟になり、人生はより豊かになっていきます。

凡事徹底

一年次三組担任 米内山 大輝

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これからどんなことが待っているのだろうという期待感や新しい環境への不安感など様々な気持ちがあるかと思いますが、高校での3年間の生活は今後の人生においても大きな財産になる事だと思います。ぜひ、自分の中で卒業までにどのような力を身につけたいか、どんな人間になりたいかイメージしてほしいと思います。

まずは先生から今年1年間で皆さんにできるように頑張ってほしいことを3つあげます。

1. 「人の話を聞く」話を聞くときは作業を止めて、話し手の方を向きましょう。
2. 「ルール・マナーを守る」社会生活を送る上で、ルールは必ずあります。また、マナーを守らないと誰かが不快な気持ちになります。
3. 「相談する」

学校生活を送る上で、悩みが出てくることと思います。一人で抱え込まずに家族・友達・先生などに相談してみてください。やるべき事をしっかりとやった上で充実した高校生活を送りましょう。「凡事徹底」(当たり前の事を当たり前にやる)これは簡単に見えて意外と大変です。意識しないと人はどんどん楽な方へ流れ

ていつてしまいます。自分を律することが出来る人間になつてほしいと思います。先生も皆さんが充実した高校生活を送れるように一杯に務めていこうと思いますが、実際に行動するのは皆さん自身です。「馬を水辺に連れて行くことはできても、水を飲ませることはできない」ということわざがあります。ぜひ、楽な方に流されることなく自分自身の進路実現に向けて積極的に行動してくれることを願っています。

新入生に期待すること

一年次四組担任 清水健志

新入生の皆さん並びに保護者等の皆様、ご入学おめでとうございます。新たな生活に不安と期待をもつて臨んだ入学式から早二ヶ月が経とうとしています。入学早々、様々なガイダンスで三年後の進路実現に向けてどうすべきかという話を聞き、「入学したばかりなのにもう進路のことを考えなければいけない」という現実を突きつけられ戸惑っていたお子様も多いと思います。中学卒業後の進路に比べ、高校卒業後の進路は多岐にわたります。それぞれが進路実現に向けて「いつから」「何に」「どう取り組むか」を意識し、主体的に動いていかなければなりません。また、高校生活全体を通してどう成長したか、ということも問われます。授業で、部活動で、行事で、

友人とのコミュニケーションの中で、等々あらゆる場面に成長するチャンスがあります。そのチャンスを活かすことができるかどうかはその人次第。同じ時間を過ごすなら、より有意義な時間にできるようにサポート・声かけをしていきたいと考えています。そして、学校生活は一人だけでどうにかなるものではないということを十分に理解してもらった上で、「仲間と共に挑戦」「思いやり」「感謝」などの「人として」の部分も大切にしていきたいと考えています。保護者の皆様のお力添えをいただきながら、お子様たちが視野を広げ、様々なことに挑戦し、仲間と助け合い、ぶつかり合いながら成長し、充実した高校生活を送ることと、社会に出るための礎をしっかりと築いてくれることを期待しています。



1年次担任団

苦南牧南高校に入学して

一年次三組 小山理子

自分は高校生活にうつすらと期待を抱いて入学式に臨みました。徒歩以外の通学手段や給食ではない昼食など、学校生活の自由度が上がることだけではなく、新しいクラスメイトや先生方に会うことが楽しみで、緊張もしていました。そして入学式後、いろいろとオリエンテーションや部活動紹介をきいているうちに、南高校の活気や面白さに触れ、緊張感は薄れていきました。

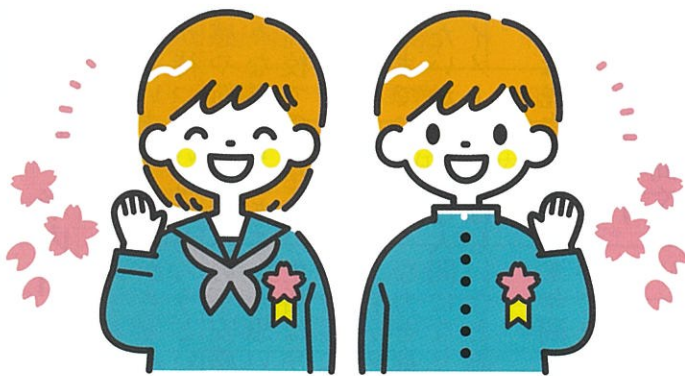
どの部活動や外局も魅力的で、どれに入ろうか悩んだ末、絵を描くことが好きな自分は美術部に入部しました。廊下に飾られている先輩方の迫力のある絵を見て、中学時代の美術部との差に驚きました。今は初めての油絵に挑戦しています。初めてなので難しいですが、これからなれていき、素敵な絵を描けるよう頑張ります。

また、新しい教科が増えて中学よりも勉強量も増えると思うので、そこも怠らずに取り組んでいこうと思います。入学式が終わって高校生活で一番最初の授業が「論理表現」。

時間割を見てこれは何だと思いました。まさか、英語の科目だとは思いませんでした。このよう

に、これからの自分の知らない高校の勉強についても知っていき、慣れていきたいです。

また、進路について南高校は単位制なので、将来の夢にに応じて科目を選択できます。自分はまだ将来の夢がないので、これからいろいろ考えて、南高校の特徴を生かしていきたいと思っています。これから、高校生活を楽しくしていきたいと思います。正直ほとんどが不安だけど、周りの人々を頼りながら将来の夢を見つけ、好きなことも充実させて、人生のステップを踏んでいきたいです。



令和七年度（2025年度） 学校教育目標

国際社会の有為な形成者を目指し、若さにあふれ、実践力に富む人間を育成する。

- ・主体的に学び創造的で知性豊かな人間を育てる
- ・礼儀正しく情操豊かな人間を育てる
- ・勤労を尊び心身ともに健やかな人間を育てる

スクールポリシー

○育成を目指す資質・能力に関する方針
自己の目標達成や社会の課題解決等に自信を持って向かう自律した生徒を目指し、主に次の力を「苦南力」として総合的に育成する。

1. 知識・技能の観点から語彙力、読解力
 2. 思考力・判断力・表現力の観点から論理的批判的思考力、課題解決力、情報活用能力
 3. 学びに向かう力・人間性の観点から一歩踏み出す力、寛容性
- 教育課程の編成及び実施に関する方針
1. 単位制を生かした教育課程の編成による、個に応じた学びと協働的な学びの推進
 2. 語学力の育成を図るとともに、国際交流や海外語学研修など視野を広げる教育活動の推進
 3. 持続可能な地域づくりや課題の発見・解決能力の育成に向けた、教科横断的な探究的学習の充実

4. 主体性や創造性を育み、自他を尊重する人間関係を醸成する教育相談の充実

5. 英語の外部検定など学校外の学修の単位認定の実施やICTの利活用による学習意欲の向上

○入学者の受入れに関する方針

学業に力を入れ、自他を尊重し周囲と協力しながら意欲的に学校生活を送ろうとする次のいずれかに該当する生徒。

- ・部活動・生徒会活動などに熱心に取り組んだ経験を持ち、その経験を生かしていくとする生徒

・広く国際社会に目を向け、大学進学等の明確な進路目標を持ち、主体的に学習に取り組む生徒



- ① 前任校
- ② 本校・本校生徒の印象
- ③ 一言・抱負等

安達 妙己

（校長・理科）

- ① 北海道月形高等学校
- ② 元気な挨拶と教室で授業に向かう姿が印象的です。部活動紹介でも、生徒達のエネルギーを感じました。
- ③ とても楽しみに赴任してきました。生徒達の学校生活を教職員、ご家庭と一緒に伴走します。よろしくお願ひします。

鈴木 浩

（教頭・国語）

- ① 北海道平取高等学校
- ② 近所の高校。どの生徒も挨拶が素晴らしい。また、対面式・部活動紹介の際の、拍手や手拍子、応援の声や歓声、完成度の高い一発ギャグなど、ノリが良くて、優しい生徒たちばかりとお見受けしました。
- ③ 苦南で働くことができてとても嬉しい。生徒たちが楽しい高校生活を過ごすことができるよう、教頭という職でサポートしていきます。よろしくお願ひします。

岩谷 義憲

（数学）

- ① 北海道苦小牧西高等学校
- ② 落ち着いた雰囲気であり、行き交うときに挨拶をしてくれる生徒が多いのでとても印象が良いです。広い校舎には歴史を感じます。
- ③ 微力ではありますが生徒たちの成長と進路実現に少しでも寄り添って行くことが出来ればと思います。よろしくお願ひいたします。

田中 眞

（保健体育）

- ① 北海道千歳高等学校
- ② 最初の印象は、生徒の皆さんがとても素直で、話しかけると笑顔で応えてくれることです。一生懸命取り組む姿勢も多く

見られ、とても好感が持てました。
③ 新たな出会いを楽しみにしてきました。生徒の皆さんとたくさん話していければと思っています。一人ひとりが自分らしく輝けるように全力でサポートしていきます。どうぞよろしくお願ひします。

佐藤 尚樹

（事務主任）

- ① 千歳高等支援学校
- ② 前任校と比べ、校舎の広さ、教室の多さ、生徒数の多さに戸惑っております。
- ③ 皆様に色々とお知らせできない事をお聞きしながら、コミュニケーションをとり、早く学校に慣れて、戦力となれるよう、頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



令和7年度 着任式



令和6年度 離任式

（転出）
藤島 尚子 校長
（北海道札幌東陵高等学校 校長）
伊東 文人 教頭
（北海道弟子屈高等学校 校長）
神 康裕 教諭
（北海道静内高等学校 教諭）
津田 祐助 教諭
（北海道千歳高等学校 教諭）
保村 正幸 事務主任
（北海道札幌養護学校 事務主任）

3月末に転出及び退任された
諸先生
お世話になりました

監 会				書 記				副 会 長				名 誉 会 長			
事 計				事 計				会 長				副 会 長			
青 魚 村 角 中 三 吉 西 會 山 高 山				佐 雁 紫 小 谷 清 湯 工 高 小 守 鈴 澤 横 丹 二 安				藤 田 原 原 尾 水 浅 藤 澤 松 屋 木 口 田 野 宮 達				美 裕 美 早 真 砂 純 め 将 桂 正 敬			
木 住 田 田 島 國 田 山 田 野 崎 端				尚 民 高 美 由 雅 智 恵 麻 す 祐				樹 子 次 花 佳 巳 春				美 裕 美 早 真 砂 純 め 将 桂 正 敬			
加里 香 苗 希 織 一 み 基 子 人 史				樹 子 次 花 佳 巳 春				美 裕 美 早 真 砂 純 め 将 桂 正 敬				美 裕 美 早 真 砂 純 め 将 桂 正 敬			

令和7年度役員名簿
よろしくお願ひします

年 次 団 紹 介

1 年 次 （12名）	主 任	【主任】鎌田 裕之(地公) 【副主任】清水 健志 (数学)			
	学 級	1 組	2 組	3 組	4 組
	担 任	鎌田 裕之 (地公)	小笠原洋志 (数学)	米内山大輝 (理科)	清水 健志 (数学)
	副担任	田中 眞 (保体)	藤井 政幸 (英語)	本保 尊子 (英語)	成田 俊哉 (美術)
	年次付	紫原 高次 (音楽)	山岡 景寛 (理科)	渡邊 徳彦 (理科)	雁田 民子 (実助)
2 年 次 （12名）	主 任	【主任】触澤 和樹(地公) 【副主任】内山 亮太 (地公)			
	学 級	1 組	2 組	3 組	4 組
	担 任	触澤 和樹 (地公)	宮本こずえ (英語)	渡邊 啓 (保体)	内山 亮太 (地公)
	副担任	岩谷 義憲 (数学)	川邊耕一郎 (国語)	山本 康史 (数学)	田中 淳 (理科)
	年次付	藤田 千秋 (養教)	船橋 拓朗 (英語)	小玉 恭史 (地公)	松田 大輝 (地公)
3 年 次 （11名）	主 任	【主任】竹内 聡哉 (英語) 【副主任】森野 藍 (保体)			
	学 級	1 組	2 組	3 組	4 組
	担 任	木元 亮仁 (国語)	早瀬 憲寿 (数学)	森野 藍 (保体)	竹内 聡哉 (英語)
	副担任	佐々木寛人 (英語)	塚本 健三 (国語)	丸山 珠世 (数学)	坂本 洋子 (家庭)
	年次付	坂口 麻希 (英語)	磯角 広一 (書道)	津嶋 康隆 (国語)	

令和6年度(7年3月卒業)卒業生進路状況(合格者延べ人数)

4年制大学(国公立)

室 蘭 工 業 大 学	5
北海道教育大学岩見沢校	1
公立はこだて未来大学	2
釧 路 公 立 大 学	2
計	10

4年制大学(私立)

北 海 学 園 大 学	15
北 星 学 園 大 学	15
日 本 医 療 大 学	7
北海道千歳リハビリテーション大学	6
札 幌 学 院 大 学	5
北海道科学大学	4
北海道医療大学	3
北海道文教大学	3
酪 農 学 園 大 学	3
北 翔 大 学	2
藤 女 子 大 学	2
北海商科大学	2
北海道情報大学	1
札 幌 大 学	1
札幌保健医療大学	1
札幌大谷大学	1
星 槎 道 都 大 学	1
天 使 大 学	1
専 修 大 学	7
東 洋 大 学	1
東 海 大 学	1
東京工科大学	1
早 稲 田 大 学	1
東京成徳大学	1
東北学院大学	1
駒 澤 大 学	1
江 戸 川 大 学	1
佛 教 大 学	1
計	89

短期大学

北海道武蔵女子短期大学	1
北 翔 大 学 短 期 大 学 部	1
國學院大学北海道短期大学部	1
計	3

専修学校(衛生・教育・福祉・情報等)

北海道エコ動物自然専門学校	4
日本工学院専門学校	3
日本航空大学校 北海道千歳空港キャンパス	3
北海道芸術デザイン専門学校	2
札幌プライダル&ホテル観光専門学校	2
大原法律公務員専門学校札幌校	2
札幌ミュージック&ダンス放送専門学校	1
札幌こども専門学校	1
札幌観光プライダル製菓専門学校	1
札幌スポーツ&メディカル専門学校	1
札幌マンガ・アニメ&声優専門学校	1
北海道情報専門学校	1
北海道文化服装専門学校	1
せいとく介護こども福祉専門学校	1
専門学校北海道自動車整備大学校	1
専門学校北海道サイバークリエイターズ大学校	1
代々木アニメーション学院	1
計	27

専修学校(看護・医療系)

苫小牧看護専門学校	20
室 蘭 看 護 専 門 学 院	2
日 鋼 記 念 看 護 学 校	1
勤医協札幌看護専門学校	1
浦河赤十字看護専門学校	1
札幌医学技術福祉歯科専門学校	1
札幌看護医療専門学校	1
専門学校北海道リハビリテーション大学校	2
北海道歯科衛生士専門学校	2
吉田学園医療歯科専門学校	1
北海道医薬専門学校	3
札幌医療秘書福祉専門学校	1
計	36

就職(民間)

北 海 道 銀 行	1
北海道旅客鉄道株式会社	1
ヤマト運輸株式会社	1
とまこまい広域農業協同組合	1
計	4

就職(公務員)

苫小牧市役所	2
苫小牧市消防	1
北海道職員	5
国家公務員北海道開発局	3
千歳市消防	2
札幌市消防	1
室 蘭 市 消 防	1
日高西部消防組合	1
自衛隊一般曹候補生	1
計	17

令和7年度 部・外局・同好会 在籍状況

	部活動・外局・同好会名	男女	年次計			合計
			3年	2年	1年	
体育系部活動	野 球	(男)	5	4	4	14
		(女)	0	1	0	
	男子テニス	(男)	6	8	3	17
	女子テニス	(女)	8	3	8	19
	女子バレーボール	(女)	4	8	7	19
	男子バスケットボール	(男)	5	5	6	20
		(女)	2	2	0	
	女子バスケットボール	(女)	3	5	3	11
	男子バドミントン	(男)	6	6	5	17
	女子バドミントン	(女)	4	9	5	18
	卓 球	(男)	3	5	2	24
		(女)	5	4	5	
	サ ッ カ ー	(男)	5	2	7	15
		(女)	0	1	0	
体育会系合計			56	63	55	174

	部活動・外局・同好会名	男女	年次計			合計
			3年	2年	1年	
文化系部活動	茶 道	(男)	3	3	0	31
		(女)	5	8	12	
	美 術	(男)	0	0	0	12
		(女)	4	5	3	
	書 道	(男)	1	0	0	11
		(女)	8	2	0	
	演 劇	(男)	1	0	2	11
		(女)	2	4	2	
	吹 奏 楽	(男)	2	2	2	37
		(女)	6	10	15	
外局	放 送	(男)	6	1	0	10
		(女)	2	1	0	
	図 書	(男)	2	2	0	11
		(女)	3	1	3	
	ボ ラ ン テ ィ ア	(男)	1	4	0	15
		(女)	9	0	1	
文化系合計			55	43	40	138
総 計			111	106	95	312

令和7年度4月までの活動状況



入学式



始業式



入学式



入学式



対面式



対面式



売店営業開始



売店営業開始



壮行会



壮行会